



No.14 北海道 T様邸

家族構成 夫婦+子供1人+母

「年をとってから住みやすい家」。

国産の木材を使って家を建てたいという主人の希望でS社さんに決めたのですが、その時に「長期優良住宅の認定」と「住宅性能評価」を併せて取得することを勧められました。家を建てる際にS社さんをお願いしたのは「年をとってから住みやすい家」にしてほしいということ。「長期優良住宅」も「住宅性能評価」も、「長く安心して住める家」に欠かせないものですから、私たちの考えにあった制度だと思いました。機能面でこだわったのは、バリアフリーですね。段差をなくし床をフラットにする。これはもちろん、2階建てですが1階で寝起きができるように間取りを変えられ



No.16 広島県 T様邸

家族構成 夫婦

早く美感したい「住宅性能評価」のメリット。

いつか家を建てたい。希望に合った土地と信頼できるS社と出会ってからは、漠然とした夢がトントン拍子で形になってきました。金利面の優遇でも絶好のタイミングでしたし、いい時期に家を建てる決断ができたと思います。

家は高額な買い物ですから、建設中も完成後もいろいろいる不安があります。でも、「長期優良住宅」や「住宅性能評価」を取得

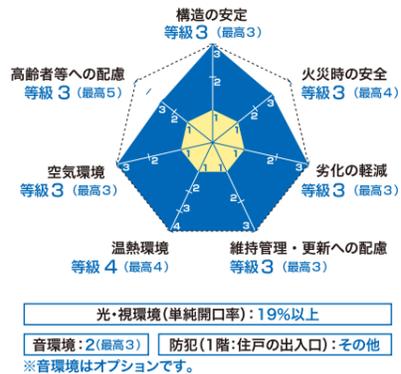


るようにしています。新たな家では母の同居が始まります。子供もこれから大きくなりますし、家族みんなが住みやすい家になってくれると嬉しいです。

ポイント！

バリアフリーはもちろんのこと、トイレ、玄関階段などの手すり、車いすの幅を確保した動線など、年をとってから住みやすい家にするためにはさまざまな工夫が行われます。こちらのお宅では、「高齢者等への配慮に関すること」の項目で等級3を取得されていました。

住宅性能評価レーダーチャート

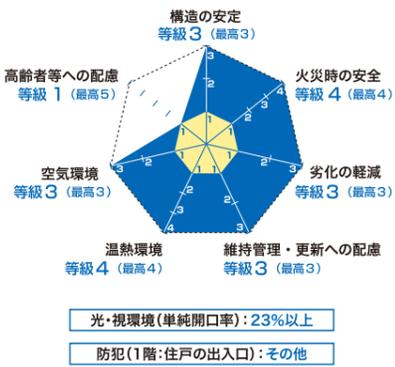


することは、住まいに対する安心材料の一つになると確信しています。今は「転ばぬ先の杖」のようなもの。住宅ローンの支払いの時やメンテナンスの時に「助かるな」と思うのじゃないかな。

ポイント！

「住宅性能評価」は、住まいが建ってからでは見えなくなってしまう構造部分などを設計及び建設段階で第三者機関が評価するものです。評価を受けて交付された住宅性能評価書を契約書に添付すれば、住宅性能評価書に書かれた住宅性能を有する住宅であると契約できるよ、住宅品質確保法で定められています。万が一、住宅性能評価書に表示された性能を満たしていない場合、消費者は住宅供給者に修補等を求める事ができます。

住宅性能評価レーダーチャート



No.15 山形県 N様邸

家族構成 夫婦+子供2人

今よりも将来。長い目で見て、安心を手に入れる。

山形に住んで10年になります。5年ほど前に本気で家を建てようと思ったのですが、転勤のある仕事だったため断念。昨年、転勤のない職務になったので、これを機に家を建てることにしました。

以前の住まいは築20年ほどのメゾネットタイプのアパート。子供がピアノを練習するので、近所迷惑にならないよう気がかが大変でした。今は、家の気密性が高いせいか、音漏れもあまり気になりません。いずれ実家に戻らなければならぬかもしれないので、転売のことも考えました。「長期優良住宅」で「住宅性能評価」を取得していれば、高く売れるかもしれない。



No.17 岐阜県 Y様邸

家族構成 夫婦+子供1人

安心して子育てができる家に。

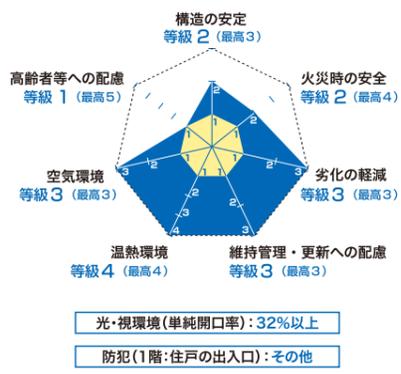
施工をお願いしたM社さんは兄からの紹介なので、会社に対する不安はあまりなかったです。打ち合わせの際、住まいに関するさまざまなアドバイスをいただいた。さらに信頼感が増しました。「住宅性能評価」も「長期優良住宅」もM社さんが勧めてくれたんですよ。新築の家にはずっと住むつもりなので、「できる限りいい家を建てたい」と思っていました。将来的なことを考えたら、家には「安心」と「安全」が絶対必要。2種類の「住宅性能評価」を受け、さらに「長期優良住宅の認定」を取得したいと考えたのも、「安心」と「安全」の証明になると思ったからです。

しよう。「住宅性能評価」のすごさは具体的にはまだわかりませんが、時が経って徐々にわかってくるのだと思います。期待しています。

ポイント！

「住宅性能評価」における音環境に関する項目は、オプションとなっています。こちらのお宅では音環境に関する項目は選択されていませんでしたが、温熱環境に関する項目は最高の等級4。断熱性能の高さを示しています。

住宅性能評価レーダーチャート



リビングを通して階段にいけるような動線にしたり、素材に気がつかったのはこれから大きくなる子供のため。木のぬくもりのある日当たりのいい家で、のびのびと子育てができればと思っています。

ポイント！

劣化の軽減、維持管理・更新への配慮、温熱環境、空気環境の4項目において、最高の等級を取得しています。お子様が小さいうちは家の中で過ごす時間が多いもの。安心して過ごせる環境が整えられています。

住宅性能評価レーダーチャート

